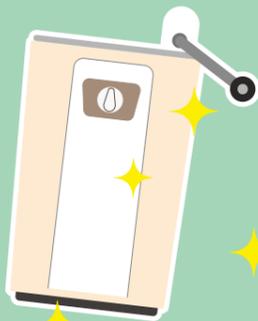


2019年度 第4回 ラーニングコモンズ・イベント

高度経済成長期における 「三種の神器」

—映画にみる家電製品へのあこがれ—



講師
家政学部ライフデザイン学科 **林原泰子** 専任講師

場所
千代田キャンパス
図書館 4階 ラーニングコモンズ

対象
本学学生・卒業生・保護者・教職員、
千代田区在住の方、本学の学びに
ご興味のある高校生

日時
2019年7月22日(月)
16:30~18:00(開場16:00)

入場無料

学外の方は、事前に電話で参加申し込みをお願いいたします。
電話:03(5275)6013

第二次世界大戦後の高度経済成長期に、技術革新や所得向上により急速に普及した各種家電製品。特に電気洗濯機、電気冷蔵庫、白黒テレビは「三種の神器」と呼ばれ、あこがれの的とされていました。現代生活に欠かせないこれら家電製品は、当時、どのように日本人の生活に迎え入れられたのでしょうか。戦後の邦画における生活場面から、当時の人々と家電製品との関係について、あらためて考察してみたいと思います。

大妻女子大学 千代田キャンパス 図書館
[千代田区立九段小学校の向いの建物です]